



広報むらた

旅立ちの日

3月12日、各中学校で卒業式が行われました。
第二中学校では、先生や保護者、在校生から祝福を受けた卒業生33人を代表して、佐藤勇斗さんが中学校生活の思い出、先生や両親への感謝の言葉とともに「君たちなら、もっとこの村田二中を良くすることができるはずです。自身を持ってください。何かをつかむことができる人は、挑戦し続けた人だけなのです。今、自分にできることを、精一杯頑張ってください。期待しています」と後輩への激励の答辞を力強く述べました。

今月の主な内容

- 特集
平成28年度 施政方針・予算 2
- まちの話題・まちのスポーツ
町内各所で卒業式 ほか 6

いづれもの声ひびき 元気な笑顔が集うまちづくりを

村田町議会三月定例会で、佐藤町長は「地方創生への取り組みを本格的に進める重要な年と位置づけ、第4次長期総合計画に掲げた施策を重点的に推進するとともに、地方創生総合戦略や公約の実現を通して、地域の実情に応じたきめ細かな住民サービスをさらに充実し、子育て環境の整備や、働く場所の確保など、人口減少の抑制や魅力的な地域づくりに取り組んでまいります。」と述べ、平成二十八年度の施政方針を表明しました。

分野別主要施策

◆ひとを育てる心豊かなまちづくり

社会・経済の急激な変化や社会の成熟に伴い、幅広い年代の人々に「学ぶ」ことへの意欲が高まってきています。

幼稚園教育及び学校教育については、地域社会の現状や教育を取り巻く環境を見据え、幼児・児童生徒に「社会を生き抜く力」を身につけさせるとともに、自己実現を図りながら地域社会の発展を担う人づくりを目指してまいります。

「社会を生き抜く力」を育む上で、学力は重要です。一人一人の意欲を高めながら、将来の夢の実現に必要な基礎学力の定着に努めてまいります。

加えて、いじめや不登校など、子どもたちの抱える課題が複雑化して

いる現状から、新たに学校教育指導員を配置し、教育現場での指導や助言、教育相談体制を更に整え、学校教育の充実に努めてまいります。

また、社会教育については、幼児から高齢者まで自らが学ぶことへの意欲を高める学習の機会を提供するとともに、学びの成果がやりがいや生きがいにつながるよう社会教育活動の推進を図ってまいります。さらに学校、地域、家庭が一体となり、「地域の次代を担う心豊かな子どもたち」を育むため、協働教育事業を展開します。地域においては、地域の特色を活かしたコミュニティ活動や公民館を拠点とした学習活動を支援してまいります。

◆健康で共に支え合う福祉のまちづくり

本格的な少子高齢化社会の中で、地域で暮らす様々な主体が連携・協働して、高齢者や障害者、子育てを見守り、支援していくことができる

体制づくりに努めてまいります。

特に、地域福祉については、地域住民の交流の場と地域福祉の中心的な拠点施設として村田町地域福祉センターが四月より運用開始となることから、町民の憩いの場となるような交流サロンの活用を図るとともに、地域福祉活動のコーディネート機能を充実させ、すべての人々が地域で安心して暮らせる体制整備に努めてまいります。

子育て支援については、第一子からの出生を地域で祝うと共に、子育てに伴う経済的負担の軽減を図るため、出生祝金の支給要件を拡大し、第一子が二十万円、第二子以降十万円を支給いたします。また、すぐすくむらたっ子支援事業として、出生祝い品「育児スタターキット」支給事業を始めます。

◆まちごと元気な産業づくり

地域経済が依然として厳しい中、町民の生活をより豊かで実りあるもの

にするためには、地域産業の活性化が重要であり、まちの賑わいの創出は本町の持続的発展には欠かすことができません。本町の特徴や強みを活かしながら、町内事業者が事業活動に集中できる環境づくり、企業誘致活動並びに起業支援を進め、地域経済の活性化を図ってまいります。

商業・工業の振興として、商工団体の活動支援を行うとともに、地元商工業者等を中心とした団体と連携を図り、地域の特性や資源を活かした賑わいのあるまちづくりに努め、国の「地方創生加速化交付金事業」により、空き蔵・空き店舗を活用した若者の定住・移住につながる創業支援事業などの地域のしごと創生事業に取り組みます。

◆安全・安心で快適に暮らせる生活基盤づくり

快適な住環境の確保は、暮らしやすいまちづくりとして定住にも繋がる重要な要素であるため、引き続き、



道路・交通網等の整備を進めてまいります。

「地域の足」として定着しているデマンド型乗合タクシー「くらりん号」については、安全で快適な運行に努めるとともに広域運行に向け、他自治体と協議を進めてまいります。

また、東日本大震災から丸5年が経過し、様々な災害に備えるための防災、減災の力を高めることで安全・安心な生活基盤づくりに努めるため、防災体制の整備・促進として、本町全行政区単位での自主防災組織設立に取り組みほか、避難勧告等の情報伝達体制や観測体制の充実・強化を図り、地域防災力の向上に努めてまいります。

また、犯罪のない明るく住みよいまちづくりを推進するため、村田町防犯協会を軸とした防犯体制を強化し、効果的な地域防犯対策を構築してまいります。

◆自然豊かなまちづくり

本町の恵まれた自然環境は貴重な財産であり、このすばらしい景観を守り環境資源を一層磨き上げ、未来に引き継ぐことは私達の責務であります。森林環境の適正な整備や保全に努めることにより、地球温暖化防止等に取り組みでまいります。

環境保全と公害防止については、CO2削減など地球規模での環境負

荷低減への取り組みとして、住宅用太陽光発電システム設置支援を行い、再生可能及び自然エネルギーの利用促進を図ってまいります。また、東京電力福島第一原子力発電所事故による放射能対策については、五年が経過し、本町における空間放射線量の数値は年々低くなってきていますが、依然として町民の放射能汚染に対する不安が払拭される状況に至っていないことから、引き続き、空間放射線量の測定と食品などの簡易測定を継続して実施してまいります。

◆みんなで創るまちづくり

住民みんなのまちづくり活動では、町内の地域ごとに、それぞれの地域における課題を探り、将来像を描き、構想を創るといった話し合いを経て、地域がより活性化することを目的とした「地域まちづくり構想」に取り組みます。これにより、「みんなで作る自分たちのまちむらた」の具現化を目指し、地域資源と住民力を重ね合わせた、新たな地域コミュニティの構築を進めてまいります。

定住促進対策については、「村田町定住促進事業補助金」制度により、住宅取得の支援を継続するとともに、空き家バンクの登録を促進し、都市住民との交流拡大及び定住促進に向けたマッチングに取り組みます。また、四月より町が管理・運営する「定

住促進住宅」については、子育て世代を中心とした本町居住促進を図ってまいります。このほか、宅地造成として町営住宅跡地の事業化を検討してまいります。

●地方創生の取り組み●

自然豊かで古くからのまち並みと住民同士のつながりが残っている本町は、仙台市に隣接しているという立地条件にあり、魅力ある教育や子育て施策、さらには「通える」インフラ整備、企業による雇用並びに地域資源を生かした起業による仕事づくり、安心して暮らしていくための「人と人」、「人と町」のつながりを大切にした新たな地域づくりなどにより、本町への人の流れを創出しなければなりません。

本町の人口減少克服のために村田町地方創生総合戦略に掲げた具体的施策を推進するとともに、さらに、地方創生加速化交付金により、魅力豊かな地域活性化を図るために官民連携によるまちづくり推進事業を進め、町内の地域資源と活動団体を有効に結びつけ、将来に向かって多様な人やモノが交流し、歴史を継承しながら新しいまちの活力を創造するため、地域商社機能を持つ「(仮称)まちづくり会社」を設立し、「起業支

援・観光・定住サポート」等を推進してまいります。

●「子どもたちの声ひびき 元気な笑顔が集うまち」へ

町政を取り巻く課題は山積しており、町の優先課題や重点施策に積極的に取り組んでいく必要があります。加えて、地方創生、一億総活躍社会実現を始めとする新たなニーズに迅速に対応し、町民の皆様から寄せられた期待にお応えできるよう、各般にわたる行政課題に真摯に対応していかなければならないと考えております。

また、多様化した住民ニーズに応えられる質の高い行政運営を行うためには、職員の資質向上が重要であります。このため、職員自らが常に問題意識と目標達成に向けた意欲を持ち、住民満足度の向上に向けて日々努力することはもちろん、公平公正で親切丁寧な対応に心がけ、やさしさとおもひを感じていただける役場づくりに一層努めてまいります。「こどもたちの声ひびき、元気な笑顔が集うまち」へ向け、職員一丸となって町行政に全力を傾注してまいりますので、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

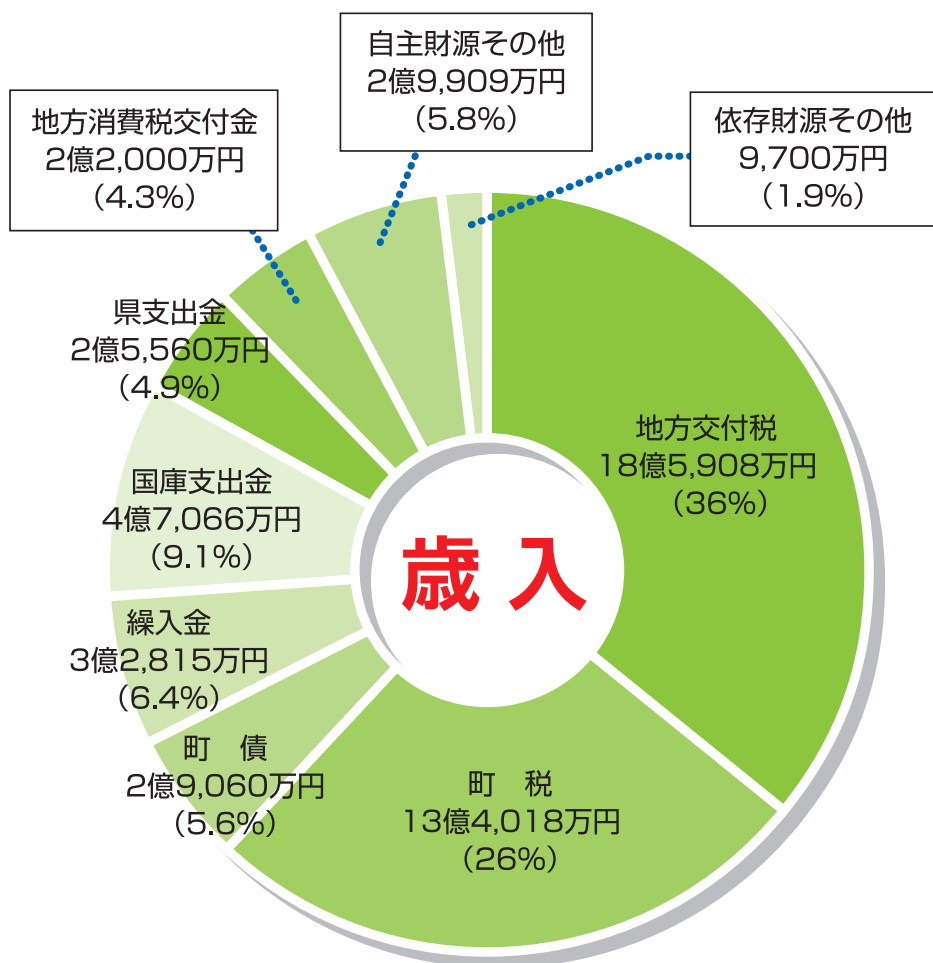
『みんなで育てる自分たちのまち村田』の実現に向けて

3月8日から18日まで開催された村田町議会定例会において、平成28年度予算が可決されました。

平成28年度予算については、国の予算や地方財政計画、経済情勢などを勘案し、真に必要な事業に重点を置いた予算編成としました。

一般会計予算の総額は、51億6,036万円で、前年度と比較して5億7,631万円(10.0%)の減となりました。

また、国民健康保険事業や水道事業などの特別会計、企業会計の予算総額は、38億1,009万円で、前年度と比較して1億5,348万円(3.9%)の減となりました。



●会計別予算額

一般会計	51億6,036万円
特別会計	31億8,922万円
企業会計	6億2,087万円
合 計	89億7,045万円

一般会計

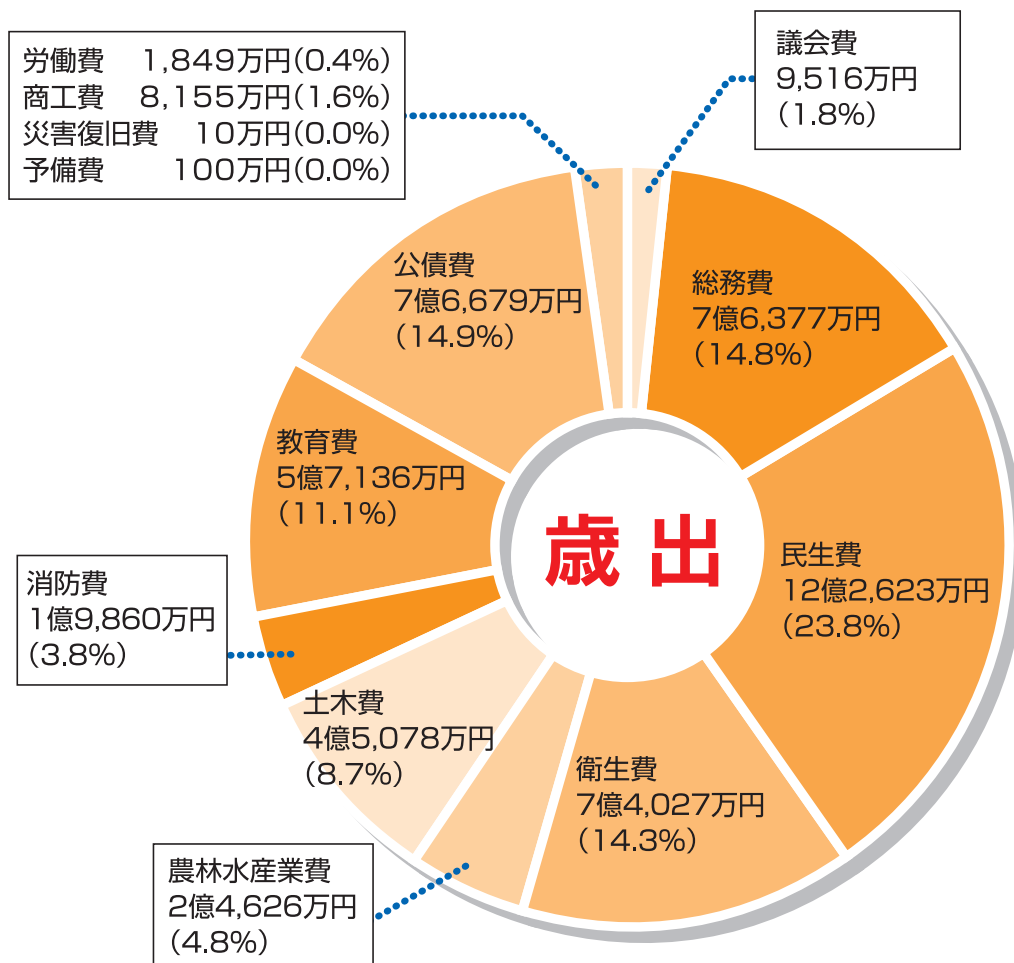
福祉や教育、消防など、町の基本的な事業を運営するための会計です。

特別会計・企業会計

一般会計予算とは別に、あらかじめ用途が決められた5つの特別会計と2つの企業会計があります。

●一般会計

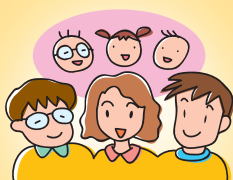
「51億6,036万円」



暮らしのどんなところに使われているの？

●町民1人当たりに使われるお金

449,235円



防犯対策や交通安全、戸籍、徴税など

66,490円

各種健診、し尿処理、ごみ処理など

64,444円

幼稚園、小中学校、社会教育など

49,740円

消防や農業、林業の振興など

38,727円

道路、河川などの維持管理

39,243円

社会福祉や子育て支援など

106,749円

議会や観光、商工業の振興など

17,089円

借り入れたお金(町債)の返済

66,753円

※町民1人当たりの計算は、平成28年2月末日の人口11,487人を基にしています。



町

内各所で卒業式



▲沼辺幼稚園

春の訪れとともに、町内の各小・中学校、幼稚園、保育所で卒業式、修了式が行われました。

三月十六日、沼辺幼稚園では二十二名の園児が修了式を迎え、修了証書が園児一人一人に手渡されました。

園児たちは、幼稚園の思い出と両親や先生たちに感謝の言葉を元氣よく述べ、立派に沼辺幼稚園を巣立っていきま



▲村田小学校

三月十八日には、村田小学校で七十六名の生徒が卒業式を迎え、卒業生一人一人が壇上で将来の夢や中学校生活での目標を立派に発表しました。

その後、お世話になった先生や共に過ごした在校生、そして家族に感謝とお別れの言葉を述べ、思い出がたくさん詰まった学び舎を後にしました。

い

つまでもお元気で
佐々はるよさん百歳に

二月二十七日、佐々はるよさん（沼田）が満百歳の誕生日を迎えました。

誕生日当日は、佐藤町長、大沼町議会議長が自宅を訪れ、ご家族の皆さんとともに長寿を祝いました。

はるよさんは、好き嫌いなく毎日三食の食事は自分でしっかり食べ、現在も眼鏡をかけずに新聞を読むことが日課となっており、一番の楽しみは、ひ孫と毎日おしゃべりすることだそうです。

はるよさん、これからもお元気で長生きしてくださいね。

人

権えんげき会



二月十四日、中央公民館を会場に「人権えんげき会」が開催され、未就学児と保護者など六十六人が参加しました。

この事業は法務省の委託事業の一環として、親子で演劇鑑賞をとおり、より豊かな情操教育につなげることで、命の大切さや、相手を思いやる心を育てることを目的として実施されました。

始めに大型紙芝居（二作品）を佐久間美智子人権擁護委員が朗読し、続いて、劇団麦による「つるのおんがえし」の公演が行われました。

参加者からは、「親子で楽しむことができた」「もう一度みたい」という声が聞かれました。



仙

南青年フェスティバル 2016 in かくた

二月七日、角田市市民センターを会場に仙南青年フェスティバル2016 in かくたが開催されました。

今年度は、おらほの「わ」〜我・和・笑・輪〜をテーマに仙南二市七町の青年たちがステージ発表や、生活文化・美術作品展の発表を行いました。他にも、参加者みなで行うレクリエーションゲームとダンスを行い大いに盛り上がりしました。

村田町の青年たちは、創作劇のステージ発表と三種類の作品の展示を行いました。ステージ発表では、みなで意見を交わしながら台本を作り、自分たちだけの劇を創り上げました。作品展示では、町の風景や人物の写真を使って「写真アート」を製作し、青年たちは文化祭という目標に向かい一丸となって頑張りました。

これからますます青年たちの活躍が期待されます！



▲みんなの笑顔が輝いています！

村

田町ニュースポーツ交流会

二月十一日、町民体育館でニュースポーツ交流会を開催しました。

ニュースポーツは、子どもから高齢者まで誰でも気軽に楽しめるスポーツで、今回の交流会は、町スポーツ推進委員と村田町総合地域スポーツクラブの共催で開催し、計四十名の方々に参加いただきました。

エアボール・ボッチャ・室内ペタンク・スポーツ吹き矢の四種目のニュースポーツを体験した参加者は、初めて経験する種目のスポーツも、スポーツ推進委員とスポーツクラブの方々の指導により、楽しみながら体験していました。特にスポーツ吹き矢は、手作りの道具で勢いよく矢を放ち的の中心を狙って楽しんでいました。

また、小学校低学年から八十年代の方まで幅広い年代の方々の参加があり、世代間の交流も図れた交流会となりました。



▲狙いを定めて！（スポーツ吹き矢）

町

民歴史講座

「史料が語る 村田紅花商人のあゆみ」

昨年六月から今年二月まで月に一回（全九回）、山形大学岩田浩太郎研究室と歴史みらい館の共催により、町民歴史講座「史料が語る 村田紅花商人のあゆみ」を開催しました。中央公民館会議室や歴史みらい館研修室を使用し、延べ約二百名が参加しました。

内容は、岩田教授が第一回に村田商人の歴史について概説し、第二回からは『村田紅花商人文書』（全八章）を用いて各回一章ずつを取り上げ、村田商人の商業や経営、社会活動に関する古文書資料を受講生と共に音読して解釈し、一点一点の史料から彼らの実像に迫るものでした。

町内外から参加した受講生は、村田商人が残した古文書資料を直に読み、全国的なネットワークを築いたダイナミックな商業活動を知り、また地域貢献をした彼らの生き様を学びました。

また、村田商人の歴史を生かした今後の蔵の町並みづくりについて意見交換を行いました。





迅

速な連携で初期消火 内町地区自主防災会に感謝状

町内で発生した住宅火災において、早期発見と初期消火活動により被害拡大を防いだとして、三月二十五日に大河原消防署長より内町地区自主防災会に感謝状が贈られました。

火災は、三月九日の昼に大字村田地内の住宅密集地で発生。隣家の住民が火災を発見し、近所の方々に消火作業の協力を要請するとともに、速やかに一九番通報。近所の住民は、消防隊員が到着するまで、水道ホースと水バケツリレーによる初期消火活動を行い、被害を最小限に食い止め、隣接住宅への延焼拡大を防ぎました。

今回の消火活動は、自主防災会としての日頃の消火訓練等が迅速な初期消火活動につながりました。



▲初期消火活動を行った
内町地区自主防災会の方々

春

の火災予防運動

三月一日から七日までの一週間、「春の火災予防運動」が行われました。

一日には、消防団と女性消防隊、婦人防火クラブの方々が町内を巡回し、火災予防を呼びかけました。

また、悪天候により各幼稚園と保育所の園児で構成される幼年消防クラブによるパレードは行われませんでした。が、各幼稚園と保育所で、園児たちが「僕たち、私たちは絶対に火遊びはしません！」と大きな声で火災予防を誓いました。



▲誓いのことばを述べる幼年消防クラブ(村田保育所)

善意の寄附

善意の寄附に心より感謝いたします。

三宅 義信 様

金十万円 (青少年教育資金として)

丹羽 幸子 様

金十万円 (青少年教育資金として)

まちのスポーツ

●宮城県高体連仙南地区バレーボール 新人大会

十二月二十三日・二十四日に宮城県高等学校体育連盟仙南地区新人大会が開催され、村田高校女子バレー部が二年連続で優勝しました。

村田高校女子バレー部は平成二十六年以降、仙南地区での総体・新人大会では負けなしの四冠を達成しています。

また、平成二十七年宮城県予選では、県ベスト十六に入っており、今後さらなる活躍が期待されています。



●村田町スポーツ振興協会顕彰式

二月十九日、町スポーツ振興協会主催の「平成二十七年村田町スポーツ振興協会顕彰式」が中央公民館で行われました。

この顕彰式は、平成二十七年中に町のスポーツ振興に多大な功績のあった方々を表彰し、讃えたものです。

表彰者と主な功績は次のとおりです。

(敬称略)

〔スポーツ奨励賞〕

▼鳥島 輝 (荒町)

(柴田高等学校) ヲウエイトリフティング
第六十二回全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技選手権大会 男子六十九kg級
スナッチ 第五位
クリーン&ジャーク 第三位
トータル 第二位

第七十回国民体育大会ウエイトリフティング
競技少年男子六十九kg級
スナッチ 第八位
クリーン&ジャーク 第六位
トータル 第七位

▼村上 渉華 (沼田)

(柴田高等学校) ヲウエイトリフティング
レディースカップ第七回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会
高校女子+七十五kg級
スナッチ 第四位
クリーン&ジャーク 第四位
トータル 第四位

▼伊藤 陸 (本郷)

(村田高等学校) ヲウエイトリフティング
第三十五回東北高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会 男子五十三kg級
スナッチ 第四位
クリーン&ジャーク 第六位
トータル 第四位

▼平間 翔 (沼田)

(角田支援学校高等部) ヲ卓球
紀の国わかやま国体 全国障害者スポーツ大会 一般卓球
少年男子 ブロック三一 第二位

▼近江 翼 (石生)

(船岡支援学校高等部) ヲフライングデイスク
紀の国わかやま国体 全国障害者スポーツ大会 フライングデイスク
アキュラシーデイスリート五
競技ナンバーA二 第七位
デイスタンス
競技ナンバーD一六 第八位

▼村上 謙治 (沼田)

(船岡支援学校高等部) ヲ陸上競技
紀の国わかやま国体 全国障害者スポーツ大会 陸上競技
百m
競技ナンバー二〇五五 第三位
ソフトボール投げ
競技ナンバー一三〇六 第五位

▼小関 遥翔 (寄井)

(村田第二中学校) ヲ硬式野球
第三十九回日本リトルシニア中学校硬式野球協会 日本選手権
宮城県大会 第三位
東北大会 第三位
全国大会 出場

▼三浦 海 (小泉西町)

(村田第一中学校) ヲ軟式野球
第十三回宮城県内選抜チーム交流大会 優勝
第七回近県選抜野球大会 出場
第十四回楽天イーグルス杯東北中学校選抜野球大会 第三位



ふれあいひろば

「らくがきコーナー」は、黒色のサインペンや万年筆を使って、はっきりと描いてください。(ペンネームだけでなく、住所や氏名、行政区もきちんとしてね。)[町民文芸]も募集中です。初投稿の方も大歓迎です！※投稿作品が多い場合や投稿内容によっては、総務課で掲載作品を選ばさせていただきます。

このページは、町民の皆さんがつくるページです。 □連絡先/総務課 総務班 ☎83-2111

(町民文芸)

俳句

最終の小鳥黙々赤い実を

大友 美恵子

雪解光髪染む顔も若返る

葬送り姉一人なる春炬燵

啓蟄や立話の影長くなり

鈴木 恵子

廃校にほろほろ桜人知れず

モクレンの路地芳しく君訪ね

小林 光正

短歌

静けさや雪知らずして新年に
車ススイ心暖まり

大友 美恵子

川柳

太っから寝る前に食なよ
んだら寝ね

腹丸

ダイエット 体重計の上で食べ

レディーママ

破棄食品「腐っても鯛」と

いわれても

蕪田 伶

「おもてなし」の国にもあった
偽食品

滝川栗素照

震度2じゃ 俺の春眠 破られず

夢三郎

入学ね 弁当作り ママ卒業

ニッコリママ

豆撒も面白くもねがった
入れ歯だを

煩老

プレゼントがもらえるよ

(らくがきコーナー)



▲ P.N
こっP (沼田)



▲ P.N
まやび (寄井)



▲ P.N
ねねP (沼田)



次号の対象となるのは、平成27年4月、5月生まれのお子さまで
す。掲載を希望する場合は、1か月以内に撮影した写真と掲載依頼書
を保健センターの「1歳児お誕生相談」の際にお持ちください。直接、
役場へ提出される場合は、5月10日(火)までに総務課へお持ちくだ
さい。

お問合せ

〈自宅での撮影、掲載について〉 総務課 総務班 ☎83-2111
〈1歳児 お誕生相談について〉 保健センター ☎83-2312



まつだ もな
松田 萌那ちゃん
(保護者：信・静香) 本郷
●もながスクスク成長してくれ
て本当に嬉しいよ♡もな大好き
だよー!!!
(家族より)



ひらま きこ
平間 喜子ちゃん
(保護者：光太郎・ゆかり) 本町
●1歳のお誕生日おめでとう！
元気にお育て頂いて感謝♡喜子
の笑顔がみんな大好きだよ♡
(家族みんなより)



あい ほう ひかり
相原 光里ちゃん
(保護者：健智・ひとみ) 内町
●お誕生日おめでとう！お兄
ちゃんお姉ちゃんと仲良く元気い
っぱいスクスク育ってね♡
(家族みんなより)



しょう じ たくや
庄司 拓矢くん
(保護者：正志・絵梨子) 石生
●1才おめでとう♡お兄ちゃん
達に負けず元気いっぱいに育っ
てね！たっくん大好き♡
(家族より)



えん どう あお い
遠藤 蒼依ちゃん
(保護者：彰・美奈子) 沼田
●1歳おめでとう♡これからも笑
顔で元気にすくすく育ってね。
(家族のみんなより)



あ べ あい な
阿部 愛菜ちゃん
(保護者：真弥・真紀子) 石生
●お誕生日おめでとう！これか
らもういっぱい遊んで成長してい
こうね！
(パパ・ママより)



いわ ま りゅう の すけ
岩間 隆之助くん
(保護者：隆・友美) 小泉中
●お父さんとお母さんの所に生
まれてきてくれてありがとう♡
だ〜いすきだよ♡
(お父さん・お母さんより)



たか はし め い
高橋 芽衣ちゃん
(保護者：玲央・香織) 寄井
●毎日かわいい笑顔をありがと
う！これからも元気で明るく優
しい子に育ってね！
(家族みんなより)



いし かわ ま こと
石川 真詩ちゃん
(保護者：和文・陽子) 千塚
●いつもニコニコ素敵なまこち
ゃん。これからの成長も楽し
みにしているね。
(父・母・けいにい・ちいにいより)



さ とう はる
佐藤 陽くん
(保護者：仁志・由佳) 石生
●陽、元気にすくすく大きく育っ
てくれてありがとう♡これからも
可愛い笑顔で沢山見せてね。
(ママより)



よし の ゆう せい
吉野 優成くん
(保護者：和也・恵美) 小泉中
●1歳のお誕生日おめでとう！
これからも元気にすくすく育っ
てね！
(パパ・ママより)



すず き さくら
鈴木 桜ちゃん
(保護者：大知・沙織) 内町
●元気に産まれてきてくれてあ
りがとう。これからもみんな
で楽しい思い出作っていき
こうね。
(お父さん・お母さんより)



うす ぎ さ き
薄木 咲希ちゃん
(保護者：勝利・亜衣理) 関場
●この先ずっと元気で笑顔が可
愛い咲希でいてね♡家族みな
な咲希が大すきだよ♡
(家族みんなより)



いた ばし せ な
板橋 聖心くん
(保護者：武史・幸子) 本郷
●1歳の誕生日おめでとう♡お
兄ちゃんとお姉ちゃん達と沢
山あそんで元気に育ってね。
(家族みんなより)



2月24日に行われた3歳6か月児健診で、むし歯がゼロだったみんなを紹介します。これからも歯を大切にしようね！

“むし歯ゼロの子”には、むし歯の治療が完了しているお子さんも含みます。むし歯予防も大切ですが、定期的に歯科健診を受け、お口の中の状態を知ること大切です。むし歯ができてしまったら、早期に治療しましょう。

これからも歯を大切にしようね！



むら かみ りょう き
村上 梁軌くん
(石生)



たか ぎ み ゆ
高城 心柚ちゃん
(本郷)



いし い ふ う
石井 風羽ちゃん
(菅生上)



さ とう たける
佐藤 健くん
(小泉東)



さ やま こ こ み
佐山 心美ちゃん
(本町)



みや ぎ し お り
宮城 汐里ちゃん
(内町)



や な が わ り ゅ う と
柳川 龍斗くん
(本町)



たん の り おん
丹野 莉音ちゃん
(荒町)



お お は し あ お ば
大橋 青葉ちゃん
(荒町)



き む ら ほ る ま
木村 悠真くん
(小泉東)